

2部

スクーリング
アンケートより

会場スクーリングの感想

ここでは、スクーリングのアンケートに寄せられた講義の感想を一部ご紹介いたします。今後の受講の参考などにしていただければ幸いです。

共通基礎科目

●基礎演習 門脇佳代子先生

- ・グループ活動を通して、1つのテーマでも様々な意見、視点があることに気づき、それを共有することで学びが深まることを知った。学ぶことはたのしいと気づくことができた2日間でした。
- ・人と意見交換をすることの重要性を感じました。また、今回のスクーリングは実際に資料からレジュメを作るのでレポートの参考になると思うのがよかったです。
- ・グループのメンバーはもちろん、たくさんの方とコミュニケーションをとることができました。正解、不正解ではなく、自分の考えを述べること、否定せずに他人の意見を受け入れること、複数人でひとつのものを作り上げることの難しさを痛感しました。
- ・これまでのレポート作成ではテーマを決められない、うまくまとめられないなどの壁があったが、調べすぎず適度な情報を集めて、適切な文字数でレポートを作成するということを意識してレポート作成に取り組んでいきたいです。

●データ分析とプレゼンテーション技法 岩田一樹先生

- ・普段パソコンを使って仕事をしないが、Excelで関数などを使うとより早くより多くの情報を処理できると学び、とてもたのしかった。仕事で

こうできたらいいなと思うことがあり、受講したが、すこしそれに近づけるような気がしたので今後に活かしたい。

- ・データをもとに重要度の高いものを見極める力がついた。Excelの使い方への理解が深まった。
- ・事前のレポート学習でよく分からなかった部分をよく理解することができた。普段の書類作成で使える小技やコツを教えてもらった。

●睡眠改善学 水野康先生

- ・これまで睡眠は単純に寝ただけだと思い込んでいました。今回の授業で睡眠には心身の健康や生活リズムを整えるという大事な営みであることを知りました。授業で学んだ知識を普段の生活に活かしていきたいです。
- ・最近、スマホやパソコンの使い過ぎでなかなかうまく寝つけず、睡眠の質が悪いことが悩みでした。しかし、本講義で具体的、科学的にスマホによる睡眠への弊害を知ることができ、「今の生活スタイルを改善しなければならない」と、再実感することができたのでよかったです。
- ・睡眠が身体の健康に大きく関わっていることがとてもよく分かりました。どういう睡眠のとり方がいいか。30分の仮眠、光の効果など、夕方の軽い運動、気を付けたり、家族に伝えたりしたいです。
- ・授業はスライドに書かれていること以外にも、具体例や先生自身の体験などをまぜて説明していただき、興味や理解が深まった。毎日の生活の中に当たり前にある睡眠という習慣を見直すいいきっかけになった。

社会福祉士指定科目・精神保健福祉士指定科目

●福祉心理学 渡部純夫先生

- ・福祉心理学を学ぶうえでの心得、支援職になるうえでの姿勢みたいなも

のを教えてもらえた。また、現実には支援するには個々の状況を汲み取るのは容易ではないということも感じる事ができた。先生のオンデマンドを受講したことがあるが、実際のスクーリングのほうが時間が過ぎるのが早く、もっと聞きたいと思った。

●権利擁護を支える法制度 菅原好秀先生

- ・初めての対面スクーリングで流れも分からないことが多かったが、参加してみて実感も湧き、今後の意欲にも繋がりました。
- ・「書いて、言って、覚える」と先生が話した通り、覚えられるようにと一生懸命講義してくださって、とてもありがたかったです。これからの勉強に活かせるようにしたいと感じました。お話も分かりやすく、アイズブレイクもたのしく聞かせていただきました。

●地域福祉と包括的支援体制 A 柴田邦明先生

- ・教科書は読んでも理解が難しい。スクーリング受講だと先生が分かりやすく話してくれるので理解しやすい。今回は具体例が多く、事例と文章が結びついたので、レポートに取り組む意欲がわきました。先生から色々教えてもらいました。とても勉強になりました。

●精神保健福祉の原理 I 三城大介先生

- ・先生の現場での具体的な事例を教えてください、大変勉強になりました。ソーシャルワークの技法も具体的に説明して下さり、今まで理解が不足していた部分が明確になりました。少人数でしたが、熱意を持って話して下さりありがとうございました。

●社会保障論 II 阿部裕二先生

- ・一般的な知識として、社会人としても学ぶことが多かった。でも、複雑

なのでやはり社会福祉士として正しく理解し、人々に伝えていかなければならないと思った。

●社会福祉原論B 元村智明先生

- ・社会福祉とは何であるかという原点に立ち返り、基本的な理論を学ぶことで社会福祉学に対する興味が深まりました。授業内容が多いので、復習を時間をかけてやろうと思います。

心理系専門科目

●心理学実験ⅠB／心理学実験Ⅰ 佐藤俊人先生・山口奈緒美先生

- ・今回初めてスクーリングを受け、実験の授業ということだったのでたのしみにしていました。実験レポートの書き方もとても丁寧に教えていただき、今後の論文等の作成の際に役立つことが多かったので参加してとてもよかったと思います。今まで実験の重要性をあまり感じていなかったのですが、今回受講して考えを改めるよいきっかけになりました。また、初めてのスクーリングで同志が多くいることが可視化され、心強く、さらにがんばろうという気持ちになりました。
- ・初めてレポートを書く方もいるであろうということで、どちらの先生もとても懇切丁寧な講義をしてくださり、うれしかった。
- ・先生の熱意を感じ、内容もたのしかった。また授業を受けたいと感じた。
- ・心理学実験はどのように行うのか、難しいイメージがあり不安でしたが、分かりやすく丁寧に教えてくださり、ホッとしました。

●教育・学校心理学A／教育心理学 白井秀明先生

- ・先生から熱意が感じられた。ビデオ、写真、折り紙、実験でわたしの固

い頭にとってもいい刺激になり、考えられるようになった。きっと子どもにやってあげられたらもっと勉強が好きになったかも。

- ・実験とかもあって授業がとてものしかったです。
- ・講義の中で説明だけでなく、実際に実験等を行い理解しやすかった。ビデオや写真を使ってその説明があつたのしく授業を受けることができました。
- ・学校教育の在り方について正しい回答のみを「正答」と評価するのではなく、回答の導き方の論理性も評価するという観点は勉強に対するモチベーションにつながると考えた。

●社会・集団・家族心理学B（家族心理学）／家族心理学 三谷聖也先生

- ・家族の捉え方について、広がりや深まりをもって考えられた。昭和以降の家族の在り方についても振り返り考えることができた。家族へのアプローチ方法について興味を持てた。
- ・質疑応答の時間や先生とのコミュニケーションを交わす時間があり、2日間集中してスクーリングに取り組めました。
- ・実体験をもとに授業が行われていて大変勉強になった。
- ・家族の発達課題にあるストレスやリスクの項目について改めて認識することが可能となり、頭の整理にもなりました。また、コミュニケーション5つの公理やいくつかのVTR事例などが役立ちました。

●心理学概論A 柴田理瑛先生

- ・教科書よりも詳しく、分かりやすく説明してくださったので、特に古典的条件付けとオペラント条件付けについてよく理解できたと思いました。
- ・表現の仕方があっているか分かりませんが、とにかくたのしかったです。動物実験の説明の際、正直聞いていてしんどいなと思うこともあり

ましたが、先生のフォローがあったので、心が軽くなりました。メンタルケアまでありがとうございました。わたしも「今いる場所でなにができるか」考えながらがんばります。

会場スクーリングとオンデマンド・スクーリングにはそれぞれ違った魅力やメリットがあります。会場では先生やほかの学生さんなどとの交流があり、オンデマンドでは自分自身と向き合う時間を得られるかもしれません。科目修了試験も含めてご自身のライフスタイルや学習方法にあった単位修得方法を見つけていただければ幸いです。

